



東京都立八王子西特別支援学校 特別支援教育だより

<http://www.hachiojinishi-sh.metro.tokyo.jp/>



令和4年度
第1号

令和4年6月1日発行

校長 井上 美保

東京都立八王子西特別支援学校（以下、本校）は、八王子市西部地域・西南部地域における特別支援教育のセンター校です。

● 特別支援学校のセンター的機能とは

特別支援学校が担うセンター的機能には、次のようなものがあります。

○小・中学校等の教員への支援機能	○特別支援教育等に関する相談・情報提供機能
○障害のある幼児児童生徒への指導・支援機能	○福祉、医療、労働などの関係機関等との連絡・調整機能
○小・中学校等の教員に対する研修協力機能	○障害のある幼児児童生徒への施設設備等の提供機能

- （1）実際に特別支援教育コーディネーターが小・中学校や高等学校などに赴き、児童・生徒たちの様子を見て、クラスや学習グループにおける支援方法を考える「巡回相談」を行っています。近年では、早期療育に対する理解の深まりからか、幼稚園・保育園からの依頼が増えています。
- （2）小・中学校や高等学校の「教職員向け研修会」に、講師として協力しています。学校以外にも、就学前施設や民生・児童委員の研修会などにも協力します。例えば、卒業後の進路はどうなるのか、困り感を抱えている児童・生徒への支援方法など、依頼内容は様々です。
- （3）副籍交流や学校間交流などの「交流及び共同学習」を充実したものとするため、あらかじめ交流相手となる児童・生徒に対し、障害理解を促進するための「理解推進出前授業」を行っています。
- （4）保護者の皆様の悩み事をお聞きし、解決方法を共に考える「教育相談」を行っています。本校の保護者だけでなく、本校への就学や転入を考えている保護者、市内小・中学校の特別支援学級に在籍している児童・生徒の保護者から相談を受けることもあります。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年は主に電話による相談を行っています。
- （5）小学校や中学校からの要請に応じて、ポッチャのセットを貸し出すなどしています。

● 都立高等学校と特別支援学校との連携

都立高等学校の通級による指導が導入されました。通級による指導とは、生徒の困っていることを改善するための授業です。例えば、「周囲の人たちと上手にコミュニケーションができるようになりたい」「感情を自分でコントロールできるようになりたい」「スケジュールや自己管理の方法を身に付けたい」など、生徒が困っていることに応じて、改善、克服できるような内容を学びます。

本校は、都立高等学校の全ての教員が特別支援教育に対する理解を深め、都立高等学校に在籍する特別な支援の必要な生徒に、充実した指導や支援ができるよう連携していきます。

（都立学校発達障害教育推進エリアネットワーク：八王子西特別支援学校との連携校）

都立富士森高等学校、都立八王子北高等学校、都立翔陽高等学校
都立八王子拓真高等学校、都立八王子桑志高等学校

特別支援教育に関する御相談や御依頼は、お電話にてお気軽に本校特別支援教育コーディネーターまでお問い合わせください。

（問合せ先）

東京都立八王子西特別支援学校
電話 042-666-5600
東京都八王子市東浅川町546-1

担当副校長
特別支援教育コーディネーター

奥山 寛人
野口 あゆ美
溝口 亜津子

よろしく
お願いします。